Z800 3DVisor DUAL Quick Start Guide

日本語簡易マニュアル

おめでとうございます！あなたはたった今、本当の立体視と仮想世界への第一歩を踏み出しました。eMagin 社の Z800 3DVisor だけが、この抜群のオーディオヴィジュアルの体験を提供し得るのです。Z800　3Dvisor の新しい有機発光ダイオード (OLED) ディスプレイテクノロジー、最先端の光学、及び、高度に調整可能な人間工学デザインに基づいたコンピュータイメージングの新しい商品の世界が始まります。その世界は、きっといままでに経験したことがない、新しいテクノロジーの世界でしょう。Z800 3Dvisor を快適で安全にご使用していただくため、かならずユーザーマニュアルをお読みください。

ご使用前に、取扱説明書に書かれた注意書きをよくお読みください。

製品の適切な使用のため、メーカーからの指示にしたがってください。レンズで重大なケガをする恐れがあります。

・適切にレンズ調整をしなかった場合、頭痛や吐き気、目まい、乗り物酔い、目の疲労、あるいは平衡感覚障害を引き起こす可能性があります。症状は一時的かもしれませんが、万が一、これらの徴候を感じた時には安全のため、車の運転をしないでください。
・状況判断が困難な状況下―― 例えば、乗り物を運転中、車が往来しているところや階段にいるとき、機械を操作しているとき、あるいは生命が脅かされる可能性がある状況下などではご使用にならないでください。
・万が一、使用中に異常を感じたときは、平常の状態に戻るまで、直ちに、製品の使用を中止してください。
・決して製品を水に浸さないでください。
・使用しない時は電源を切ってください。長時間使用しないでください。
・レンズへの損害を避けるために、落としたり、乱暴に扱わないでください。
・温度が 0℃以下あるいは 40℃以上の状況下で製品を使わないでください。

目次

What's in the Box?
Z800 3DVisor

同梱物

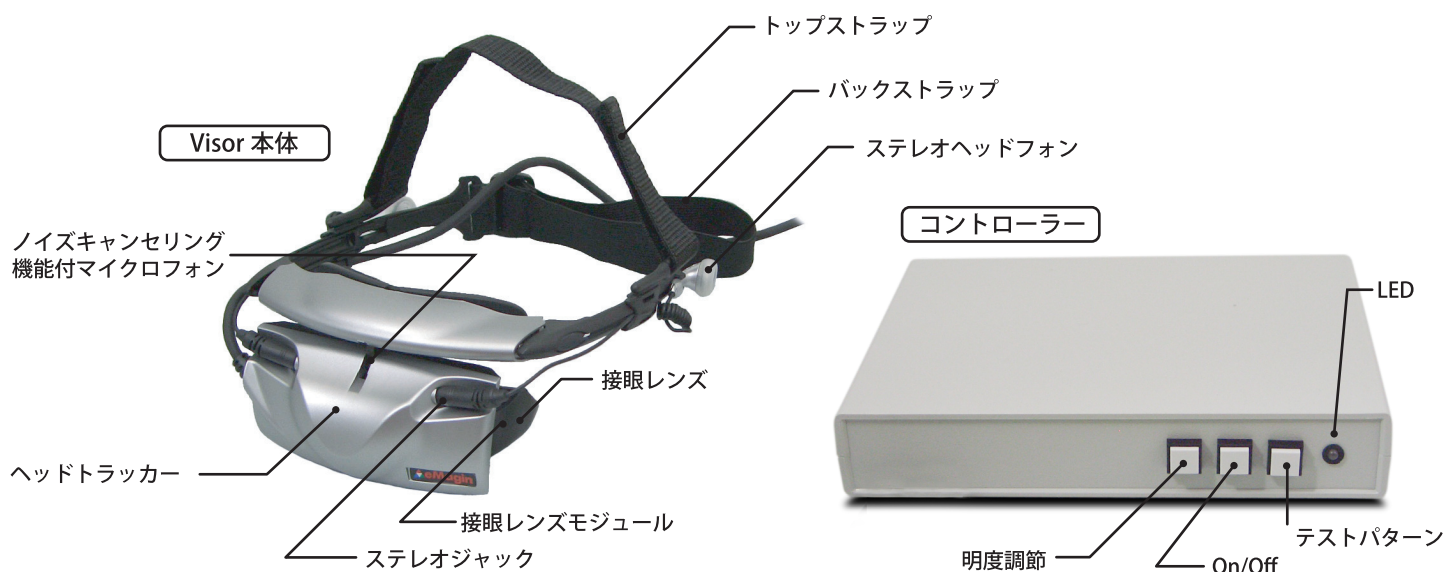
品　名
Z800 3DVisor とコントローラー
VGA ビデオ接続ケーブル（長×2、短×1）
USB 接続ケーブル (約 60cm)
オーディオケーブル (約 60cm)×2
ヘッドフォン ×2
キャリングケース
レンズクリーニングクロス
ソフトウェア＆ドキュメント CD-ROM
クイックスタートガイド
保証書

動作環境

・USB ポートを 1 つ以上搭載したデスクトップ PC、または
　ラップトップ PC
・WindowsXP
・CD-ROM あるいは DVD ドライブ
・ハードディスク空きスペース 10MB.
・800×600 のモニター解像度
VGA・60Hz のモニターリフレッシュレート

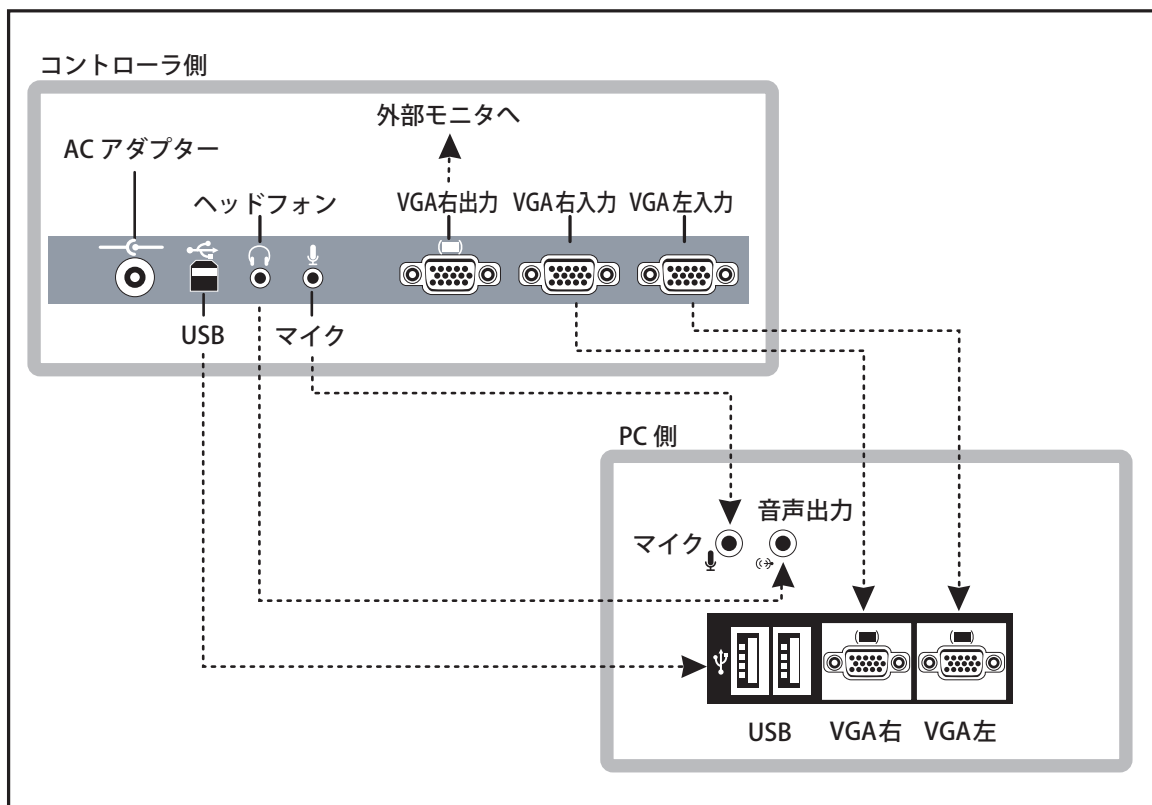
3D立体視のための動作環境

・２系統出力可能なグラフィックカード

特徴と部品名称

ハードウェアのセットアップ

コンピュータ近くの安定した場所に Z800 3DVisor 本体及びコントローラを置いてください。

1. コンピュータと Z800 3DVisor コントローラを USB ケーブルで接続します。
2. 2 本のオーディオケーブルをコンピュータと Z800 3DVisor コントローラの上のマイクロホン及びヘッドフォンポートに接続してください。
3. お手持ちのモニタと Z800 3DVisor コントローラの VGA右出力を VGA ケーブルで接続してください。
4. お手持ちのコンピュータのモニタ端子と Z800 3DVisor コントローラの VGA 右入力、左入力を VGA ケーブルで接続してください。

接続図

＊お手持ちのモニタの接続形式が DVI ポートの場合は、VGA ポートへのアダプタが必要になります。

Z800 3DVisor ドライバとソフトウェアのインストール

Z800 の全ての機能をフルに活用するために (たとえモーションセンシング機能を使うことを意図しないとしても)、3DVisor モーションセンサードライバとソフトウェア・ユーティリティをインストールし、有効にしてください。全てのドライバとソフトウェアが以下の順序で自動的にインストールされて、完全に機能します。

1. コンピュータで動いている全てのアンチウイルスソフトを無効にしてください。
2. Z800 3DVisor ソフトウェア & ドキュメント CD を CD-ROM ドライブに挿入してください。
3. ソフトウェアライセンス契約を確認後、同意していただけたら、「Agree」をクリックしてください。
4. [Drivers and Software] をクリックして、ウィザードに従ってください。
5. 継続し、最後にコンピュータを再起動してください。
6. 再起動後、拡張トレイにアイコン が表示されます。PC を起動するとソフトウェアユーティリティも自動的に起動します。(ソフトウェアユーティリティの起動を止める場合は [User Guide] をご参照ください)
7. Z800 3DVisor をコンピュータの USB ポートに接続すると、ソフトウェアユーティリティ ウィンドウが開きます。

メモ：Z800 3DVisor のソフトウェア・ユーティリティが起動していない場合、使用中に自動的にスタンバイモードになることがあります。

モーションセンサー の初期化

Z800 3DVisor をコンピュータの USB ポートに接続すると Z800 3DVisor ソフトウェアユーティリティウィンドウが画面に現われます。ここで、モーションセンサーの補正、スピード調整、水平・垂直の感度調節、あるいは、センサーの無効化などを設定します。

モーションセンサーの設定は、以下の手順に従ってください。ソフトウェアユーティリティを有効にするには Z800 3Dvisor を PC の USB ポートに接続する必要があります。

1. 3DVisor を平らな場所に置き、PC 方向、またはモニタ方向に向けます。
2. ソフトウェア ユーティリティの [Motion Sensor] タブを選びカーソルを動かして[Reset to Center]をクリックしてください。これにより、モーションセンサーは完全に機能します。
3. [Sensitivity(感度)]、[X Speed(X 方向の速度)]、[Y Speed(Y 方向の速度)] の 3 つのスライダーを調整します。

メモ：ゲームの種類によって、y 軸方向ボックスにチェックを入れる必要があります。

Z800 のフル機能をお使いいただくために「ユーザーマニュアルの 第 3.4 節」をご参照ください。
ソフトウェアユーティリティにはいろいろなツールがあります。

Z800 3DVisor の装着と調整

快適にお使いいただくために以下の手順に従ってください。

1. 額にフィットするようにヘッドセットを合わせてください。
2. トップストラップとバックストラップを調節してください。このとき、ヘッドセットが鼻に当たらないようにします。
3. レンズをできるだけ目に近い位置に移動させます。
4. 立体視のイメージが最適になるように各レンズ間の距離を調節してください。
5. ディスプレイ画面と両眼を平行に保ちながらディスプレイを傾けて焦点を調節してください。

メモ：普段から眼鏡をお使いの場合は、眼鏡をした状態で Z800 3D Visor を装着してください。

接眼レンズを調整する

接眼レンズ部は前後に開閉し、二重ヒンジによって、ディスプレイとの焦点距離を調整することができます。接眼レンズを調整する際は、Z800 3D Visor の没入感を高めるために、できるだけ顔に近い位置から調整し始めてください。

図 1

図 2

図 3

3D Visor を装着する前に、図 3 のように、一番奥まで接眼レンズを折りたたんでから調整するとうまく調整できます。

眼鏡に接眼レンズをフィットさせる必要がある場合、図 1,2 のように接眼レンズをつかんで接眼レンズを一番内側の位置まで折りたたんでください。

瞳孔間の距離 (IPD) 調整

各接眼レンズは左右へ動かして間隔を調整することができます。

立体視映像を快適にごらんいただくために、必ず接眼レンズ間を調節してください。

人差し指と親指でそれぞれの接眼レンズ部分をつかみ、それぞれのモジュールを左右に動かして IPD を調整してください。

メモ：接眼モジュールは、ぎざぎざ状の歯止め装置上をスライドし、最適な位置でスナップされます。

接眼モジュールがまっすぐになるように均等に力を入れて動かします。万が一、モジュールがねじれてしまった場合は、スナップ機構が働かず、固定されません。

簡単に調整するには、各接眼モジュールを中心から同一距離に配置します。モジュールが正しく調整されていれば、映像が二重にならず、ハッキリと視認できます。映像が二重に見えたりクリアに見えなかった場合は、再度調整が必要です。

トラブルシューティング

・全てのケーブルが正しく接続されることをご確認ください。
・画面設定が、リフレッシュレート 60 Hz、解像度 800×600 になっていることをご確認ください。
・Z800 3DVisor が鼻の上ではなく、額に装着されていることをご確認ください。
・接眼レンズを折りたたんでから焦点を調整してください。
・レンズ間を瞳孔の間隔に合うように調整してください。
・モーションセンサーが正しく機能しない場合、USB ケーブルが正しく接続されているか、マニュアルにしたがって正しく設定されているか確認してください。